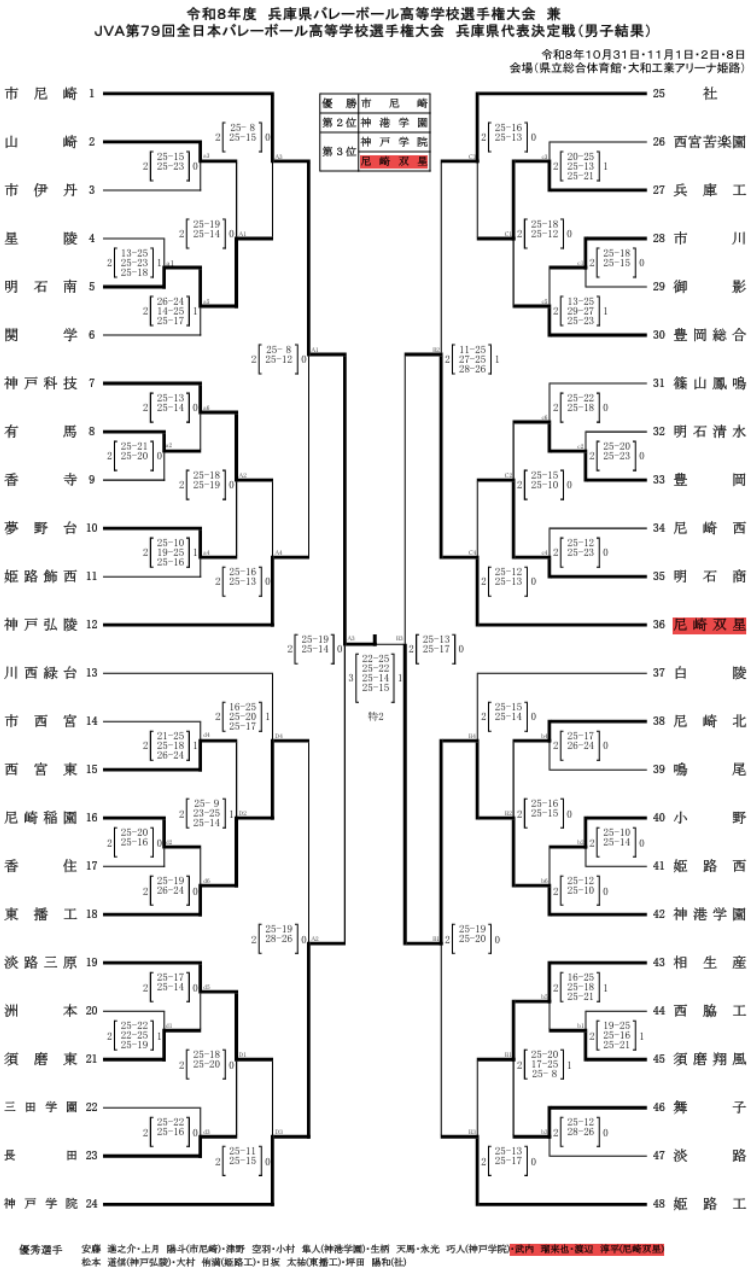
☆　令和８年度　兵庫県バレーボール高等学校選手権大会 第３位

Ｒ３年新人以来の県ベスト４に入りました。たくさんのご声援ありがとうございました。



西宮市のライフパートナーアリーナで行われる。

【男子】準々決勝 市尼崎2―0神戸弘陵、神院大付2―0東播工、尼崎双星2―1社、神港学園2―0姫路工

▽準決勝

市尼崎	2	2525	1419	0 付 神院大
神港学園	2	2525	1713	0 尼崎双星

尼崎双星４強 歴史刻んだ

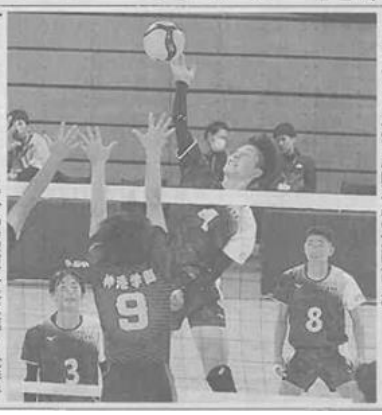
男子

創部８年目 鍛えた速攻、社など撃破

男子の尼崎双星は準々決勝で県総体3位の社に競り勝ち、初の4強入り。準決勝では神港学園に敗れたが、井戸監督は「他競技出身の選手も多い中、こつこつと練習して実力を付けたチーム」と成長を誇った。

学校統合で2011年に開校し、男子バレー部は創部8年目。学校の敷地内にビーチバレーコートがあり、楽しみながら足腰やレシーブ力を鍛えようと練習に取り入れてきた。

社との一戦は「ヤマ場と捉えていた」とリベロの穴見主将。第1セットを落としたが、長身ミドルブロッカーの桑畑にボールを集め、得意の速攻を展開。ジュースにもつれた第3セットを制すると、喜びを爆発させた。新たな歴史を刻み、穴見は「さらに上のステージを目指してほしい」と後輩にエールを送った。（伊田雄馬）



男子準決勝・尼崎双星―神港学園 第2セット、スパイクを放つ尼崎双星の武内（中央）

11/2　神戸新聞朝刊